

国営公園コンセッションの導入可能性に関する
サウンディング調査（国営備北丘陵公園）
実施要項

令和5年10月

国土交通省都市局

国土交通省中国地方整備局

目次

第 1. 調査の目的	1
第 2. 本公園の概要	1
第 3. 本調査の実施スケジュール	1
第 4. 本調査の対象者	2
第 5. 本調査のプロセス	2
1. 関心表明書および守秘義務誓約書の提出	2
2. 守秘義務対象資料の開示	2
3. 質問票の提出	2
4. 個別ヒアリングの依頼	2
第 6. 留意事項	3
1. 参加者の取扱い	3
2. 費用負担	3
3. 調査結果の公表	3
第 7. 様式	3
第 8. 守秘義務対象資料	3
第 9. 問い合わせ先（本調査のアドバイザーの連絡先）	3

第1. 調査の目的

国土交通省都市局及び国土交通省中国地方整備局（以下、総称して「国」という。）は、国営備北丘陵公園（以下「本公園」という。）において、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号。以下「PFI法」という。）に基づく公共施設等運営事業（PFI法第2条第6項に規定する公共施設等運営事業をいう。以下「コンセッション事業」という。）の導入可能性、基本スキームの検討及びその他必要な課題整理を行うことを目的として、幅広く意見を募集するサウンディング調査（以下「本調査」という。）を実施します。

第2. 本公園の概要

公園名称	国営備北丘陵公園
所在地	広島県庄原市三日市町
敷地面積	約 338.8ha

本公園は、広島県庄原市に国が設置したイ号国営公園であり、中国地方では唯一の国営公園です。

本公園の計画面積は約 340ha であり、ひばの里、つどいの里、水辺の里国兼池、星の里、みのりの里、いこいの森の6つのエリアと中入口、北入口の2つのセンターエリアに区分し施設整備を行っています。

「ふるさと・遊び」を基本テーマに、周辺環境との調和と連携を図り、森と湖に囲まれた緑豊かな自然の中で、中国地方の歴史や伝統文化とのふれあい及び多様なレクリエーション活動を通じて、人間性の回復と向上の場となる公園とするため以下の4つの基本理念と、基本理念をより具体化するため5つの基本方針を定めています。

■基本理念

- ① 緑豊かな自然へのいざない
- ② 中国地方の歴史や文化とのふれあい
- ③ 多様なレクリエーションへのしたしみ
- ④ 周辺環境とのつながり

■基本方針

- ① 国兼池を中心とした湖畔景観や、丘陵景観等の自然を生かした公園
- ② 中国地方の古い文化の継承や、新しい文化をはぐくむことのできる公園
- ③ 四季にわたる多様なレクリエーションに対応できる公園
- ④ 中国地方の全域から利用できる公園。
- ⑤ 地域とのふれあいのできる公園。

第3. 本調査の実施スケジュール

本調査の実施の公表	令和5年10月27日
-----------	------------

本調査の参加申込期限	令和 5 年 11 月 17 日
質問票の提出期限	令和 5 年 11 月 24 日
個別ヒアリングの実施期間	令和 5 年 11 月～12 月 (個別に依頼させていただくことがあります。)
結果概要の公表	令和 6 年 3 月頃

なお、本公園においてコンセッションを導入することとなった場合、令和 8 年度中を目途に入札公告、令和 10 年 2 月～の業務開始を行うことを想定しています。

第4. 本調査の対象者

コンセッション事業への参加意向を有する法人又は法人のグループ。

ただし、次のいずれかに該当する場合を除く。

- ① 予算決算及び会計令第 70 条及び第 71 条の規定に該当する者。
- ② P F I 法第 9 条に定めのある、特定事業を実施する民間事業者の欠格事由に該当する者。
- ③ 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続の開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続の開始の申立てがなされている者。

第5. 本調査のプロセス

1. 関心表明書および守秘義務誓約書の提出

本調査への参加を希望する場合は、【様式 1】関心表明書および【様式 2】守秘義務誓約書に必要事項を記入し、件名を「【備北サウンディング参加申込】貴社名」として、問い合わせ先へEメールにてご提出ください。

2. 守秘義務対象資料の開示

関心表明書および守秘義務誓約書の提出のあった法人の担当者あてに、守秘義務対象資料をEメールにて開示します。

3. 質問票の提出

質問票にご回答いただき、件名を「【備北質問票の提出】貴社名」として、問い合わせ先へEメールにてご提出ください。

4. 個別ヒアリングの依頼

質問票にご回答いただいた方に、適宜、個別ヒアリングを依頼させていただくことがあります。その際にご協力をお願いいたします。

第6. 留意事項

1. 参加者の取扱い

本調査への参加実績は、事業公募等における評価の対象とはなりません。

2. 費用負担

本調査の参加に要する費用は、参加者の負担とします。

3. 調査結果の公表

質問票の集計結果および個別ヒアリングの概要をホームページ等で公表します。

企業ノウハウに係る内容や公表することにより、事業者の権利、競争上の地位その他利益を害するおそれがある内容は、その部分を非公表とすることができ、質問票に非公表としたい部分を明記してください。なお、参加法人名は公表しません。

第7. 様式

【様式1】 関心表明書

【様式2】 守秘義務誓約書

第8. 守秘義務対象資料

【資料1】 質問票

【資料2】 想定スキーム

【資料3】 インフォメーションパッケージ（本編）

【資料4】 インフォメーションパッケージ（参考集）

第9. 問い合わせ先（本調査のアドバイザーの連絡先）

PwC アドバイザリー合同会社 インフラ・PPP 部門 国営公園担当チーム

電話番号 03-6212-6880

メールアドレス jp_adv_kokueikouen@pwc.com